

広島医療生協 山本支部ニュース

2020年12月15日
No.185
12月・1月合併号

広島医療生協山本支部
健康まちづくりセンター内
tel879-8124

「からだとくらし」
配布にご協力を

山本支部・沼井
(TEL874-5124)へ
よいご返事を!

2020年→2021年



ひまわり班が取り組んできた
「丑(うし)」のちぎりの絵から
植田房子さんの作品

広島医療生協山本支部

新しい年を迎えるに当たって 考えてみませんか？

コロナ禍の第3波襲来

この年末年始にコロナ禍の第3の大波が押し寄せようとしています。政府のしっかりした対応が必要です。私たち市民も正しく行動していきましょう。

一日も早い終結は みんなの願いだが…

「ワクチンが使えるようになった」と言われますが、まだまだ不安定です。

地球はまさにグローバル。広く、深くつながっています。すべての国で収束してはじめて「収束した」と言えるのではないのでしょうか。

地球温暖化と同じですね。

コロナ禍の体験を どう生かしていく？

私たちは、コロナに出会い、得難い体験をいましています。この体験を明日の日本へどう生かしていくのか、考えてみませんか。

わいわい、ガヤガヤ 話の広場

令和3年のお正月に向かって

「暑い」「寒い」と言い、コロナウイルスになやまされいる内に、令和2年が過ぎて行く。皆さんが楽しみにしているお正月。昔ながらのお節料理づくりに精を出す人も、簡単に済ます現在人も、さまざまでしょうね。
コロナ禍で、家族

と会えない人たちもいるかもしれない。オリンピックが無事開催されず。生活を取り戻し、みなさん笑顔で集えるように。心底、そう願います。
そして一日も早く「ワイワイガヤガヤ」と自由に行動ができますように。
年々足腰が弱っていきけど、ご馳走食べて令和3年を頑張るぞ！
(F・U)

俳句

年忘れ俳句談義に孫自慢
書初めの丑の一文字一時指す
青き空ほろりと落ちし実千両
もう一つ年を足したり歯を磨く

森園 房子
稲田恵美子
谷本喜代子
沼井 鋭二